# 患者さまへ
# 「退院後の循環器内科患者における随時尿中ナトリウム/カリウム比増加に関連する因子の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

| | |
|---|---|
| 1 研究の対象 | 2024 年 2 月から 2026 年 2 月に当院循環器内科にかかって入院し、入院中と退院後の通院時に尿検査を行って、推定1日食塩摂取量とカリウム摂取量を測定された方 |
| 2 研究目的・方法 | 当院では循環器内科の患者さまに対し、入院中の病院食を模範に栄養食事指導を行い減塩とカリウム摂取を促しています。患者さまの退院後の食塩摂取量とカリウム摂取量がどのように変化するのか調べるために、すでに得られている診療録の情報を使ってこの研究を行います。これにより、退院後の食塩摂取量、カリウム摂取量の変化に考慮して食事指導を行える可能性があります。<br>研究の期間:施設院長許可(2026 年 7 月予定)～2027 年 10 月 |
| 3 情報の利用拒否 | 情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。<br>ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。 |
| 4 研究に用いる情報の種類 | 年齢、性別、内服薬、入院中と外来受診時の血液検査と尿検査の検査結果　等 |
| 5 個人情報の取扱い | 収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。 |
| 6 お問い合わせ先 | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。<br><br>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:<br>研究責任者: 大垣徳洲会病院　栄養科　管理栄養士　近藤律子<br>住所: 岐阜県大垣市林町 6 丁目 85-1<br>連絡先: 0584-77-6110 |

2026 年 5 月 25 日作成(第 1.0 版)